

## 通信販売酒類小売業免許の申請について

2011.07.02 第1版

### ●はじめに

本舗事業で Amazon へ酒類を出品する場合、「通信販売酒類小売業免許」が必要です。

< 国税庁 HP より >

### ◆通信販売酒類小売業免許とは？

<http://www.nta.go.jp/shiraberu/senmonjoho/sake/qa/03/67.htm>

### ◆通信販売酒類小売業免許の取得に必要な要件

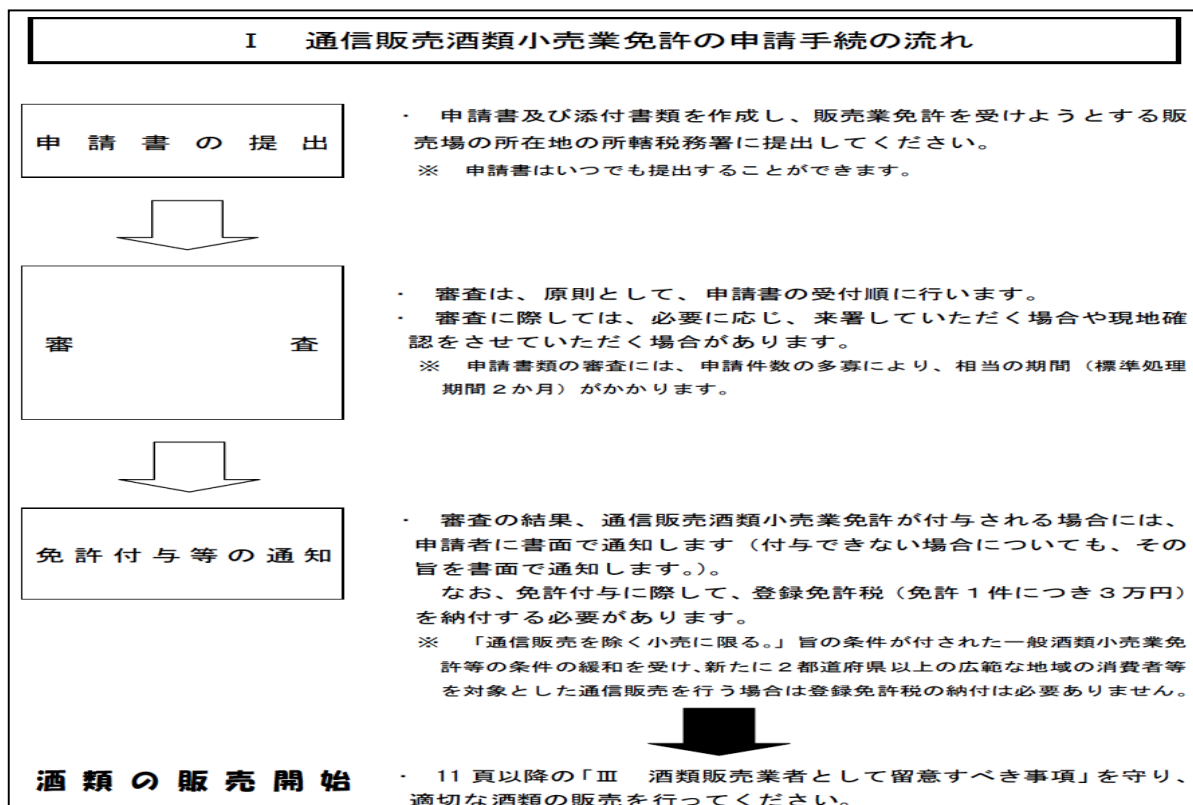
### ◆「通信販売酒類小売業免許申請の手引」ダウンロード

<http://www.nta.go.jp/shiraberu/senmonjoho/sake/qa/03/68.htm>

### ◆申請書式（ワードファイル）のダウンロード

<http://www.nta.go.jp/tetsuzuki/shinsei/annai/sake/annai/23600071.htm>

上記の国税庁ホームページより「申請の手引」のダウンロードを行い、申請書と添付書類を揃えて所在地の所轄税務署に提出します。申請はいつでも行うことができます。必要な費用についても手引きを参照してください。



（国税庁発行の「通信販売酒類小売業免許申請の手引」より）

## ●申請のポイントと注意点

事前説明を聞く際や書類提出を行う際の最大のポイントは、税務署申請窓口の担当者に「**楽天市場のようなインターネット販売の仲介をする形です。当社は仲介の販売手数料を頂戴します**」と伝える事です。

申請窓口では、「通信販売酒類小売業免許申請書チェック表」に基づき、記載の項目の要件を満たす書類があるかをチェックされますので、「申請の手引」18 ページ～の「申請書と添付書類の記載例」の説明に沿って準備をしてください。元就本舗で作成した見本も参考にしてください。

申請書は手引きに従って記載を進めれば問題ありませんが、添付書類の中で最も重要な書類は**酒造メーカーからの製造元証明書（見本参照）**です。免許申請はどの酒造メーカー商品を販売するかが決まっている場合に限り申請ができるため、その他の必要書類の準備と並行して出品してくれるメーカーに証明書の発行を依頼してください。

メーカーの証明書は日本酒・焼酎・リキュールなど種類ごとに必要になりますが、まずは出品が決まっている1酒類の証明書があれば免許申請を行うことができます。

=== 通販酒類小売申請書類一式 ===

1. 酒類販売業免許申請書

2. 申請書の次葉1～6

※収支見込の提出・・・酒類とその他元就本舗売上見込でよい（目標値）

3. 酒類販売免許の

3. 製造元証明書

4. 「通信販売種類小売業免許申請書チェック表」にある上記を含む書類一式

※法人登記事項証明書、会社が賃貸の場合は賃貸契約書、また財務諸表などいろいろな書類が必要になります。

本舗事業の場合の添付書類の対照表を以下に記載しますので参考にしてください。

実際の申請では、所轄税務書の窓口担当により添付資料の解釈が異なるので都度柔軟な対応が必要になります。

アマゾンに商品を掲載し、商品代金の決済はアマゾンと消費者間で行う。その売上の中から出品代行の仲介手数料をクライアントから頂く販売フローであることを前提に説明することが重要です。

説明のために、出品企業を募る際のチラシや企画書、申込用紙を追加で準備しておくことが望ましいと言えるでしょう。

「通信販売酒類小売業免許申請書チェック表」 対照表 1 ページ目

## 酒税

### 通信販売酒類小売業免許申請書チェック表

※ 通信販売酒類小売業免許申請書の提出時に太線の枠内を記載して、添付してください。

この申請についての連絡先住所、電話番号及び担当者氏名	広島県広島市西区横川町2丁目9番1号マツモトビル2階 株式会社インターロジック TEL 082-297-1321
----------------------------	---

#### ①酒類販売業免許申請書及び申請書次葉1～6

記載事項	確認事項	確認	税務署 整理欄
販売場の所在地及び名称	・不動産登記法によるすべての地番、住居表示による所在地及び名称等が記載されているか ・ふりがなの記載漏れはないか	<input type="checkbox"/>	
申請する販売業免許等の種類	「通信販売酒類小売業免許」と記載されているか	<input type="checkbox"/>	
販売業免許申請書次葉1（販売場の敷地の状況）	建物の全体図に、申請販売場の位置が明示されているか	<input type="checkbox"/>	
販売業免許申請書次葉2（建物等の配置図）	申請販売場と一体として機能する倉庫等は明示されているか	<input type="checkbox"/>	
販売業免許申請書次葉3（事業の概要）	店舗等の広さ、什器備品等について記載もれはないか	<input type="checkbox"/>	
販売業免許申請書次葉4（収支の見込み）	申請販売場の店舗に照らし合わせた合理的な収支見積もりが組まれているか	<input type="checkbox"/>	
販売業免許申請書次葉5（所要資金の額及び調達方法）	自己資金による場合は資金繰表、資金繰出の根拠説明書又は残高証明書等、融資による場合は金融機関の証明書又は融資者の原資内容を証明する書類を添付しているか	<input type="checkbox"/>	
販売業免許申請書次葉6（「酒類の販売管理の方法」に関する取組計画書）	選任予定の酒類販売管理者の氏名及び年齢等が記載されているか	<input type="checkbox"/>	

・免許申請書（全2枚）  
・次葉1～6  
（「次葉5」は本舗の場合不要）

※元就本舗の見本参照

#### ②添付書類

添付書類	確認事項	確認	税務署 整理欄
②通信販売酒類小売業免許申請書チェック表	申請書の記載事項及び添付書類の確認欄に○印を付しているか	<input type="checkbox"/>	
③酒類販売業免許の免許要件誓約書（通信販売酒類小売業免許申請用）	・誓約事項に漏れはないか ・誓約すべき者に漏れはないか（申請者、申請法人の監査役を含めた役員全員、申請者の法定代理人及び申請販売場の支配人）	<input type="checkbox"/>	
④法人の登記事項証明書及び定款の写し	履歴事項全部証明書を添付しているか	<input type="checkbox"/>	
⑤住民票の写し	本籍の記載があるか	<input type="checkbox"/>	
⑥契約書等の写し（申請書次葉3付属書類）	土地、建物、施設又は設備等が賃貸借の場合は賃貸借契約書（写）、建物が未建築の場合は請負契約書（写）、農地の場合は農地転用許可関係書類（写）を添付しているか	<input type="checkbox"/>	
⑦土地及び建物の登記事項証明書	・全部事項証明書を添付しているか ・申請販売場の建物が複数の土地にかかる場合には、そのすべての地番に係る土地の登記事項証明書を添付しているか	<input type="checkbox"/>	
⑧最終事業年度以前3事業年度の財務諸表	最終事業年度以前3事業年度分があるか（個人の場合は、収支計算書等）	<input type="checkbox"/>	
⑨都道府県及び市区町村が発行する納税証明書申請者の履歴書	・都道府県及び市区町村が発行する納税証明書（未納税額がない旨及び2年以内に滞納処分を受けたことがない旨の証明）をそれぞれ添付しているか ・法人については、証明事項に「地方税法特別税」を含めているか	<input type="checkbox"/>	
⑩その他参考となるべき書類	(1)申請者自身の職歴を記載した履歴書（法人の場合には、監査役を含めた役員全員の職歴を記載しているか） (2)販売しようとする酒類についての説明書、酒類製造者が発行する通信販売の対象となる酒類である旨の証明書等 (3)酒類の通信販売における表示を明示したカタログ等（インターネット等によるものを含む。）のレイアウト図、申込書、納品書（案）等（次頁の内容についても確認しているか）	<input type="checkbox"/>	

本用紙

全3枚  
※元就本舗の見本参照

指示通りに準備してください。

（2）は出品してくれる酒造メーカーに依頼

（3）を説明するために、本舗の出品クライアントを開拓する際に利用する本舗のチラシ、企画書、申込用紙を準備。  
ポイントは、販売の決済はアマゾン消費者間で行われ、自社は販売代金の手数料をもらう仲介のみすることを説明できるようにしておくことです。

## 「通信販売酒類小売業免許申請書チェック表」 対照表 2 ページ目

《(3)についての確認事項》	確認	税務署 整理欄
酒類の販売方法等について次の事項を満たしていること		
(1) 特定商取引に関する法律の消費者保護関係規定に準拠していること	○	
イ カatalog等(インターネット等によるものを含む。以下同じ。)に次の事項が表示されていること	○	
(イ) 商品の販売価格(販売価格に商品の送料が含まれない場合には、販売価格及び商品の送料)	○	営業ツールの本舗 企画書を見せながら アマゾンに準拠 していると説明  アマゾンのストア情報 から「配送料」ページ のスクリーンショット
(ロ) 商品の代金の支払の時期及び方法	○	
(ハ) 商品の引渡時期	○	
(ニ) 商品の引渡しについての特約に関する事項(その特約がない場合には、その旨)	○	
(ホ) 販売業者の氏名又は名称、住所及び電話番号	○	特に無し
(ヘ) 法人の場合、インターネット等によるときは、販売業者の代表者又は通信販売に関する業務の責任者の氏名	○	アマゾンのストア情報 から「出品者について」 ページのスクリーン ショット
(ト) 申込みの有効期限あるときは、その期限	○	
(フ) 上記(イ)以外に購入者が負担すべき金銭があるときは、その内容及びその額	○	「配送料」のページ
(リ) 商品に隠れた瑕疵がある場合の販売業者の責任についての定めがあるときは、その内容	○	営業ツールの「アマ ゾン出店時の注意 点」⑦で説明
(ス) 商品の販売数量の制限その他の商品の販売条件があるときは、その内容	○	
(セ) インターネット等によるときは、販売業者の電子メールアドレス	○	
ロ 商品の引渡しをする前に、商品代金の全部又は一部を受領する場合は、申込みを承諾する旨の通知をすることとしていること	○	消費者との決済はアマ ゾンで行われ、自 社は仲介だけであると説明。
(2) 未成年者の飲酒防止に関する表示基準に基づき、カatalog等(インターネット等によるものを含む。)に次の事項が表示されていること	○	
イ 「未成年者の飲酒は法律で禁止されている」又は「未成年者に対しては酒類を販売しない」旨(カatalog等)	○	アマゾンの年齢確認 ページのスクリーン ショットで可 (※次ページ参照)
ロ 申込者の年齢記載欄を設けた上で、その近接する場所に「未成年者の飲酒は法律で禁止されている」又は「未成年者に対しては酒類を販売しない」旨(申込書等)(インターネット等により申込みを受ける場合には申込みに関する画面)	○	
ハ 「未成年者の飲酒は法律で禁止されている」旨(納品書等)(インターネット等による通知を含む。)	○	
ニ 上記イからハについて、10ポイントの活字(インターネット等による場合には酒類の価格表示に使用している文字)以上の大きさの統一のとれた日本語で明りょうに表示していること		

(注)「確認」欄には、作成した添付書類について、それぞれの確認事項及び添付を確認し、○印(提出しなくても良いもの又は該当がないものについては、確認欄に斜線を引いてください。)を記載してください。



「通信販売酒類小売業免許申請書チェック表」対照表 補足  
＜未成年飲酒防止法について説明するために提出するもの＞

## ①個人のアカウントでよいので、アマゾンにログインし 任意の種類（自社の出品でなくても可）の購入ステップに進む



## ②商品名をクリックすると、以下のような年齢確認画面が出ます。 ここをスクリーンショットして提出します。



スクリーンショットして提出。

## ③生年月日を入れて「次に進む」をクリックすると表示される商品購入画面を 同じくスクリーンショットして提出します。



スクリーンショットして提出。

※「商品プロモーションおよび特別キャンペーン」の欄に「法律により20歳未満の・・・」が赤字で表示されるため、この部分が必ず入るように。

以上